

令和8年度科学研究費助成事業 学内応募要領

〔研究成果公開促進費（学術図書・データベース）〕

※最初に、日本学術振興会 科学研究費助成事業 ホームページ 公募情報ページに掲載されている「公募要領」「令和8年度研究成果公開促進費 応募用 ID・パスワード取得要領」「FAQ」等を必ず熟読してください。

(https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/keikaku_dl.html)

1. 応募用 ID・パスワード取得手続き

締切：令和7年8月4日（月）

※前年度以前に ID・パスワードを取得した場合も、再度取得手続きが必要です。

※e-Rad の ID・パスワードとは異なります。e-Rad に登録済の方も、別途応募用 ID を取得する必要がありますのでご注意ください。

- ① 科研費電子申請システムの「研究成果公開促進費応募者・交付内定者向けページ」にアクセスし、「ID取得」ボタンを押して応募者情報の仮登録及び補助金の管理の委任依頼を行ってください。
(<https://www.shinsei.jsps.go.jp/kaken/seika/index.html>)
- ② 研究・連携推進課研究協力係（以下、研究協力係）へメールにより仮登録を行った旨の連絡をしてください。メール連絡がない場合は機関承諾を行いません（メールアドレスは本紙末尾に記載）。
- ③ 研究協力係は連絡を受けてから内容を確認後、機関として承諾（不承諾）を行い、申請者に「承諾」（又は「不承諾」）の回答をメールします。
- ④ ③の機関承諾を受けて、学振が仮登録完了を申請者にメールしますので、通知メール受領後72時間以内に本登録を行ってください。（通知メールが届かない場合は、「迷惑メール」フォルダを確認の上、研究協力係にご連絡ください。）

2. 応募について

(1) 応募に必要な書類

＜「学術図書」に応募する場合＞ に作成・提出が必要な書類

- ① 計画調書（添付ファイル項目 様式（S-51-4））
- ② 出版社からの見積書 見積者の押印又は署名必須
- ③ <紙媒体で刊行する場合>発行部数積算書 見積者の押印又は署名必須
- ④ <翻訳・校閲を伴う場合>翻訳者・校閲者からの見積書 翻訳者・校閲者の押印又は署名必須
- ⑤ 完成した原稿の写し（電子媒体）

※ ①②③④の様式は、日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページから取得してください。

(https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/keikaku_dl.html)

※ ②③については、出版社**2社以上**から徴取し、提出してください。

※ ④についても、**2名以上**の翻訳者・校閲者から徴取し、提出してください。

※ ⑤については、**原則一つのPDFファイル**としてください。**ファイル名は、整理番号_区分内番号_応募者氏名としてください**（例：060001_120_成果太郎.pdf）。整理番号、区分内番号は、計画調書1頁目の右上を参照のこと。

広領域として応募する場合のファイル名は、区分内番号を続けて記入してください（例：区分内番号110「哲学」と250「心理学」の場合 060001_110250_成果太郎.pdf）。

＜「データベース」に応募する場合＞ に作成・提出が必要な書類

- ① 計画調書（添付ファイル項目様式（S-51-5））

（次頁に続く）

- ② <令和8年度に入力作業委託費を計上し、かつ、当該委託費が100万円を超える場合>入力作業委託費見積書 見積者の押印or署名必須
 - ③ <応募する事業期間内のいずれかの年度において記録メディア作成委託費を計上し、かつ、当該委託費が250万円を超える場合>記録メディア作成委託費見積書 見積者の押印or署名必須
 - ④ その他の審査資料 ④利用規程、⑤検索過程・結果、⑥検索マニュアル
- ※ ①②③の様式は、日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページから取得してください。
(https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/keikaku_dl.html)
- ※ ②③については、**2社以上**から徴取して、提出してください。

(2) 応募書類の作成・提出について

1) 応募書類の作成・提出

提出期限：令和7年8月18日(月)

- ① 科研費電子申請システムの、研究成果公開促進費応募者・交付内定者向けページよりログインし、「Web 入力項目」を入力する。
(<https://www.shinsei.jsps.go.jp/kaken/seika/index.html>)
- ② 2. (1) ①「添付ファイル項目」(様式S-51-4 又はS-51-5)を科研費電子申請システムにアップロードする。
- ③ 選定分の2. (1) ②～④をPDF化した上で、科研費電子申請システムにアップロードする。
- ④ ③の次のページへ進むと、「計画調書(PDF)」が生成され、③でアップロードしたものと併せて応募に必要な書類一式が作成される。
この時点で、「確認完了・提出」処理は行わないでください。
- ※「計画調書(PDF)」が生成される際に、「添付ファイル項目」のレイアウトが変わり、ページ数超過のエラーが発生する場合があります。その場合は「添付ファイル項目」をPDFファイル形式にした上でアップロードしてください。
- ⑤ ④で作成した「計画調書(PDF)」及び2. (1) ②～④(選定分及び非選定分)を、メールにて研究協力係に提出する(メールアドレスは本紙末尾に記載)。
システム上で提出されただけでは受け付けません。必ずメールによる提出をお願いします。

2) 科研費電子申請システムによる「確認完了・提出」

期限：令和7年9月8日(月)

- ① 研究協力係での確認作業後、修正の有無及び「確認完了・提出」処理の可否についてご連絡します。その連絡を受けた後に、「確認完了・提出」処理を行ってください。
- ② 「学術図書」については、併せて9月8日(月)までに2. (1) ⑤の書類をメールにて研究協力係へ提出してください(メールアドレスは本紙末尾に記載)。
メールでの提出が難しい場合は、以下のURLにアップロードしてください(アップロードした旨のご連絡は不要です)。
https://proself.u-gakugei.ac.jp/public/RtJhg2BVwwfk4KIhNexTlxsQM_KKbHe-BNQBwlQsUwNH

3. 研究倫理教育の受講について

交付申請前までに、所属機関が定めた研究倫理教育を受講することが義務付けられています。本学では、5年に一度の受講を義務付けており、「研究倫理教育 APRIN (エイプリン) e-ラーニングプログラムの受講について」(令和7年5月20日付け学芸ポータルお知らせ)がこれにあたります。したがって、上記プログラムを受講された方は、受講が完了している状態です。上記プログラムを未受講の方(名誉教授、定年退職教員、個人研究員、JSPS特別研究員を含む)は、交付申請前までに受講する必要があります。受講方法等については、令和8年3月下旬の審査結果通知後にご案内する予定です。

4. 令和8年度公募における主な変更点について

別紙 <令和8(2026)年度における主な変更点等>をご参照ください。

5. 公募要領等に関する学内説明会資料の掲載について

「東京学芸大学科学研究費 Web」に資料を掲載しますので、ご参照ください。

(<https://www2.u-gakugei.ac.jp/~gakugai/h21top/index.html>)

「学芸ポータルトップ>リンク>研究関連情報」からもご覧いただけます。

[担当]

研究・連携推進課 研究協力係

Mail : kakenhi(a)u-gakugei.ac.jp ((a)→@)

＜令和 8 (2026) 年度公募における主な変更点等＞

（１）公募スケジュールについて

○令和 7 (2025) 年度に公募を実施する令和 8 (2026) 年度科研費（「研究活動スタート支援」及び「国際共同研究加速基金」については令和 7 (2025) 年度科研費）の今後の主な公募スケジュールについては、以下を予定しています。また、「海外連携研究」については、令和 7 (2025) 年度採択分以降、公募は行いません。

令和 8 (2026) 年度科研費公募スケジュール（予定）（※ 1）

研究種目名（※ 2）	公募開始	公募締切	審査結果通知 （※ 3）	交付内定（※ 4）
特別推進研究	令和 7 年 4 月 11 日	令和 7 年 6 月 17 日	令和 8 年 1 月上旬	令和 8 年 4 月上旬
基盤研究（S）	令和 7 年 4 月 11 日	令和 7 年 6 月 17 日	令和 8 年 2 月中旬	令和 8 年 4 月上旬
学術変革領域研究 （A・B）	令和 7 年 4 月 11 日	令和 7 年 6 月 17 日	令和 8 年 2 月中旬	令和 8 年 4 月上旬
学術変革領域研究 （A）（公募研究）	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 2 月中旬	令和 8 年 4 月上旬
基盤研究（A・B・C）、 若手研究	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 2 月 27 日	令和 8 年 4 月上旬
挑戦的研究 （開拓・萌芽）	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 6 月 30 日 （令和 8 年 2 月下旬（※ 5））	令和 8 年 6 月下旬
奨励研究	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 1 月 30 日	令和 8 年 4 月上旬
研究成果公開促進費	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 3 月下旬	令和 8 年 4 月上旬

令和 7 (2025) 年度科研費公募スケジュール（予定）（※ 1）

研究種目名（※ 2）	公募開始	公募締切	審査結果通知 （※ 3）	交付内定 （※ 4, 6）
研究活動スタート 支援	令和 7 年 3 月 1 日	令和 7 年 5 月 8 日	令和 7 年 7 月 31 日	令和 7 年 7 月下旬
国際先導研究	令和 7 年 1 月 9 日	令和 7 年 3 月 14 日	令和 7 年 11 月下旬	令和 7 年 11 月下旬
国際共同研究強化	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 2 月下旬	令和 8 年 2 月下旬
帰国発展研究	令和 7 年 7 月 14 日	令和 7 年 9 月 17 日	令和 8 年 2 月下旬	令和 8 年 2 月下旬
海外連携研究	公募停止（令和 7 年度採択分以降、公募は行いません）			

- ※1 いずれも新規応募課題についての日程です。
- ※2 上記以外の研究種目の日程については、各公募要領等を御確認ください。
- ※3 新規応募課題の採否について交付内定前又は交付内定と同日に研究代表者に科研費電子申請システムを通じて通知します。
なお、審査結果通知を受け取り「採択」とされた場合、研究開始の事前の準備は可能となりますが、必要な契約等は従前どおり交付内定後に行ってください。
- ※4 予算成立の状況等によっては、交付内定時期が変更されることがあります。
- ※5 括弧内は「事前の選考」の審査結果通知の時期です。
- ※6 帰国発展研究については、「条件付き交付内定」を行います。

（２）「国際情報発信強化（オープンアクセス刊行支援）」の応募区分の変更について

- 利用者が対価を支払うことなく研究成果を利用することができる刊行形態を支援する「国際情報発信強化（オープンアクセス刊行支援）」については、令和 8 (2026) 年度公募より「国際情報発信強化（A）」において応募を受け付けます。（公募要領「Ⅱ．公募の内容 2．各種目の内容 ②国際情報発信強化 （3）応募区分及び応募総額」参照）

（３）「データベース」の代表者交替に係る要件の追加について

- 「データベース」における交付内定後の代表者交替について、新たに代表者となることができる者の条件として「当該データベースの作成組織に属し、計画調書に作成分担者として記載されている者（又は、作成組織が学術団体等である場合、任期の終了等に基づき新たに当該団体の代表者となる者）」を追加しました。（公募要領「Ⅱ．公募の内容 2．各種目の内容 ④データベース （5）その他の留意点」参照）